

寺報

平成29年(2017)秋彼岸会 第125号(1)

発行 福島市田沢字寺前18
長秀院・仲興寺

TEL 024(548)1240

FAX 同上

ホームページ <http://www.choshuin.jp/>

e-mail info@choshuin.jp/

編集責任 渡辺 祥文



秋彼岸会

あき ひ がん え

「彼岸」という行事は日本独特の仏教行事です。大同元年(八〇六年)天皇の詔として始めて彼岸会が行なわれました。彼岸という言葉は、「彼岸」という悟りの世界をあらわします。自分たちが今いる世界は、「比岸」「比の岸」つまり煩惱の中にある世界をいいます。かつての日本人が現実のこの世を観察し、自分自身を凝視して、「いつかは彼岸、悟りの世界に到達しますように」と願ったところから、春分と秋分の良い季節に、仏教の目指す「中道」極端にかたよらない、節度のある丁度良い道を歩む」のあり方を重ねて、一週間の修行期間をつくりだしたのでしょう。日々を歩む中で、大切な秋彼岸会です。

案内板

仲興寺

秋彼岸会念仏法要

○九月十五日(金)

午前十時より

長秀院

そばを食べる会

洗心講座法話

○十一月十九日(日)

午前九時より

長秀院開闢四百年法要

○十一月十二日(日)

創立六十五周年記念

福島県梅花大会

○十月三十一日(火)

福島市飯坂町

「パルセいいざか」



平成二十九年 秋彼岸会

山主拝

田澤山長秀院

開闢四百年法要

平成二十九年十一月十二日(日)

午後一時より

法要スケジュール

午後	
1時	開闢四百年昔話
1時30分	開闢四百年大般若祈祷
2時	開山歴住忌(歴代住職法要)
2時45分	開基三七〇回忌供養
3時15分	檀中供養
3時30分	ミニコンサート (タカノ・ミユキ フルート・ピアノ演奏)

皆様にご協力を賜り順調に進んでいる報恩記念事業も、しめくくりの大法要となります。

各種事業も大きな結果を残し、境内も整備されました。

元和三年(一六一七年)の十一月十二日の開闢より四百周年の佳き日を迎えます。何卒ご法要にご参集いただきますようご案内申し上げます。

(詳細は次号にてお知らせいたします)

開闢四百年周年記念事業実行委員会



あき ひ がん え
秋彼岸会総供養会

仲興寺・日時 平成二十九年九月十五日(金)

午前十時より

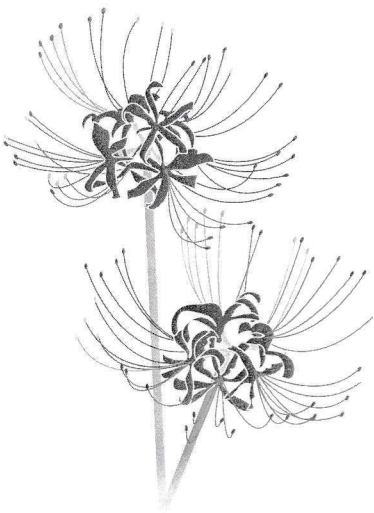
・場所 仲興寺本堂において

秋彼岸会の総供養をおつとめいたします。また、念仏供養をあわせて皆でおつとめ致します。

平成二十六年九月彼岸会

山主 拝

檀信徒各位



本年度の旅行会のお知らせ

●日時

平成二十九年十一月下旬

●岩手県方面 正法寺

(東北の本山といわれる
日本一の茅屋根本堂)

定員 二十五名

岩手県寺院をめぐる予定です。日程等はこれからつめてまいります。十月にも寺報がありますので、案内申込はそれまでおまちください。





復興祈願六地藏尊建立

八月六日(日)午後三時

のみ入れ式・開眼入魂式を終える

四百年記念事業の一つである「復興六地藏尊」の建立が完了いたしました。当日は炎天下にもかかわらず五十名の皆様に参集頂き、のみ入れを行っていただき、開眼並びに入魂の法要をおつとめいたしました。周囲の段差等も改修され、境内の雰囲気も一新されたところです。皆様もお参りくださいますようお願いいたします。

今年の秋彼岸期間は特派布教で愛知県へ出張いたします。九月二十日より二十九日まで特派布教、また十月二・三日と青森と東京で講義と講演のため出かけさせていただきます。

まことに申し訳ありませんが、宜しくお願いいたします。

九月十日

渡辺 祥文 拝

檀信徒各位

おねがい

秋彼岸前後は行事も多く、住職が不在がちになります。種々の相談等でお急ぎの場合は電話またはFAXにてご確認ください。

電話 〇二四一五四八一二四〇
FAX 右同